

## 白神自然環境研究所教授会議事要旨

日時：平成30年2月28日（水）10時27分から11時42分

場所：附属図書館3階 グループラーニングルーム3・4・5

出席者：檜垣所長，石川副所長，殿内，東，中村，丹波，石田

欠席者：本多，山岸，大高，松山，上條（委任状提出）

事務：社会連携部 小田桐，粕谷，肥後

農学生命科学部 長谷川

議事に先立ち、檜垣所長から1月26日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ、承認された。

### 【審議事項】

#### 1 白神自然環境研究センターの学士・修士教育への関わりについて

檜垣所長から、吉澤理事から新研究科へ専任担当教員全員の参画の要望があった件並びに学部教授会で承認された卒論指導の協力などの背景、農学生命科学部長との意見交換の結果から、今後の新研究科への参画について、構成員間で意見交換を行いたい旨の提案があり、意見交換を行った。なお、意見は吉澤理事への説明の参考とすることとした。

〔主な意見〕

- ・新研究科の進捗状況に関する情報がないため確認が必要である。
- ・情報開示されない中での新研究科への参加要請であった。
- ・農学生命科学部としては、白神自然環境研究所専任担当教員3名がくることを前提にユニットを組んでいるため、その3名が新研究科へ参画することは非常に厳しい。
- ・研究所からセンターへ体制が変わり、センター運営をする最中で3名の参画は困難であるが、新研究科構想に生物・環境といった部門が必須ということであるならば、1名の参画がセンターとしてできることの最大限である。
- ・白神自然環境研究所としての姿勢・要望を示す必要がある。

#### 2 理工学研究科気象学研究室とのシンポジウム共催について

檜垣所長から、資料1に基づき説明があり、当該シンポジウムを共催で開催することが了承された。

### 【報告事項】

#### 1 学部移行にかかる準備状況（西目屋の結果、レーダーの対応等）

□西目屋村旧津軽ダム工事事務所施設借用について

事務方から次のとおり報告があった。

- 1) 2月23日の村議会全員協議会において説明があり、特段異論は出なかったため、契約を取り交わし次第の3月からの貸付が可能となったこと。
- 2) 資材倉庫2の契約に係る賃料については、旧鱒ヶ沢第一中学校の賃貸料をベースに1ヶ月2,000円としたいこと。
- 3) 倉庫1の契約については、9月頃での貸付となることから、別途の契約を考えていること。
- 4) 倉庫付近の除雪については、手配済であること。
- 5) 移転日は3月20日（火）とし、準備を進めていること。

□レーダーの対応について

檜垣所長から、兼任担当教員2名同席のもと、2月21日に理工学研究科長と面会し、資料2に基づき、ひろだい白神レーダーの今後の管理方向について協議した旨の報告があった。

□規程等の整備について

檜垣所長から、進捗状況について報告があった。

## 2 他組織と連携した研究・社会貢献について

檜垣所長から、資料3に基づき、今後とも学内・学外問わず他組織との連携強化を模索していきたい旨の報告があった。

## 3 所長報告

所長から、資料4 / 4-1 / 4-2に基づき、概略次の事項について報告があった。

### (1) 企画戦略会議

①大学機関別認証評価

②第三期中期計画の4年目終了時(2020.3)の評価(H32年度)

③総情センターの組織改革

④弘前大学特別講演会

### (2) 教育研究評議会

①学則改正

②オラン大学、タマサート大学との協定

③医学研究科共同研究講座

④研究科規程改正

⑤教員の採用

⑥教員業績評価規程一部改正

⑦卒業証明書等発行有料化

⑧障害学生支援基本方針策定

⑨H30入試志願者等 私費外国人増

⑩アドミッションセンター入試活動報告

⑪若手・新任研究者支援事業報告会

⑫適正な画像処理方法—投稿規程の開設—

⑬新エネ研フォーラム

⑭委員会等報告

## 4 平成29年度事業計画について

専任担当教員から次のとおり報告があった。

1) 配付資料の内容は、前回配布している内容に変更がないこと。

2) 「白神自然観察園友の会」が3月をもって解散するにあたり、総会を3月後半に予定していること。

3) 研究紀要 SHIRAKAMI-SANCHI Vol.7.1について、3月中に原稿を締め切り、4月の印刷を予定していること。

## 5 その他

檜垣所長から、3月教授会は3月22日(木)10:20から開催すること、18:30からは研究所の学部移行に伴うご苦労さん会(仮称)を開催する旨、アナウンスがあった。

以上